

大阪府知事選挙選挙公報

大阪府選挙管理委員会

美馬 幸則



みま ゆきのり

知事選公約（実現したいもの）

子供を第一に考える自治体に。人にやさしい自治体に。

- 一、私の教育改革。府立大学と府立高校の高大連携を進める。府立工科高校を府立大学工学部付属高校に、農業高校を府立大学農学部付属高校に。学校予算の大幅増額を実現し、学校予算配分の増加を図る。
- 二、医療費、保育幼小中高大の負担軽減。給食費等も。
- 三、府下のすべての労働環境の改善
- 四、あらゆる差別の廃止。いじめ、差別をなくす（子ども手当の拡充）。
- 五、教育格差の解消、（子供手当の拡充など）府立大授業料無償化
- 六、欧州民主主義の都市へ。三流国からの脱却。
- 七、犯罪のない大阪に。食料品の非課税化。
- 八、大阪国構想。自立した地域に。国際的に信頼の大阪を。
- 九、世界各都市と大阪間の直行便を。
- 十、伊丹空港、神戸空港の国際化。
- 十一、国際交流の推進。学生を派遣及び受入。
- 十二、国立大授業料無償化運動。私学補助金を私学授業料に。
- 十三、大阪の住居の近代化と歴史的な地域及び建物の保存。緑豊かな大阪市を。果樹も植えよう。
- 十四、大阪の河川と港湾の大規模清掃の実施。
- 十五、オリビックの開催できる観光都市。宿をできる大阪に。各駅前にホテルを。旅館業法などの規制緩和。
- 十六、世界遺産認定のための周辺整備。
- 十七、生駒山ロープウェイの建設（災害時の避難ルート建設）
- 十八、災害時の避難施設を北海道に建設。他府県との連携。
- 十九、環状線道路に鉄道布設してトラムが走る自治体に。
- 二十、労働法の遵守の強化。低賃金には消費税分加算を。
- 二十一、生活保護費の一括前渡支給。
- 二十二、日の丸、国家の集团的及び個人的濫用的使用の禁止並びに使用規制罰則化。

略歴 以上

若江小、至高中、八尾高、金沢大（法）、
 大外大II部ドイツ語卒、八尾市職員、東住吉工（全）、
 大教大平野、守口東、食品産業高、枚岡樟風高、
 布施高（全）英語科教諭
 ハンドボールユースアジア大会へ日本代表通訳コーチ
 （ダマスカス、テヘラン）を経験

くりはら貴子 マジメに、大阪。

あたりまえのことをきちんとできる大阪府政へ

知事候補 自民党 [推薦]



公認会計士 税理士

出身校 北野高校・大阪大学経済学部

くりはら貴子

クリーンな女性候補に1票を！

未来を担うひとづくり

- ① 幼児期教育の発展と質の向上、子ども・子育て支援制度
- ② 子どもの規範意識を高める教育
- ③ 大阪の教育の立て直し

あんしんづくり

- ① 出産・子育て応援社会の実現
- ② 「がん治療日本一」を目指したがん対策の充実
- ③ 女性や子どもたちが安心して暮らせる社会の実現
- ④ 高齢者が生きいきと暮らせる社会の実現
- ⑤ 障がい者が社会の一員として暮らせる社会の実現
- ⑥ 総合治安対策の強化

にぎわいづくり

- ① 2019年ラグビーワールドカップ、2020年東京オリンピック、2021年関西ワールドマスターズゲームズなどのメガスポートイベントを起爆剤とした観光戦略
- ② 大阪観光局を司令塔とする
- ③ 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録

まちづくり

- ① 大阪のまちをつよく(強靱化)
- ② 大阪へ首都機能を移転
- ③ くらしとまちの再生

プロフィール Takako Kurihara Profile
 ●昭和37年 豊中市生まれ ●昭和56年 北野高校卒業 ●昭和60年 大阪大学経済学部卒業 ●平成19年 豊中市議会議員選挙 初当選 ●平成23年 大阪府議会議員選挙 初当選 ●平成27年 大阪府議会議員選挙 2期目当選



過去に戻すか、前に進めるか。

大阪維新セカンドステージへ

都構想で大阪を前へ。

副首都、大阪の確立
 首都機能の一部を大阪へ移譲など
 経済成長戦略
 先端技術産業の拠点形成。
 中小企業信用保証協会の経営強化など
 次世代への投資
 私立高校授業料無償化の継続。
 こども医療費助成の継続・向上など
 防災や防犯の街づくり
 防潮堤の津波浸水対策推進。
 防犯カメラ設置促進など。

福祉医療の充実

全国最高水準の妊婦健診助成。
 基幹病院と大学・企業の連結など。

維新府政の実績

- ・天下り先の徹底削減・天下りの禁止
- ・知事報酬3割削減、退職金8割削減
- ・議員定数2割削減、報酬3割削減
- ・府の借金7,500億円返済
- ・観光局の設立による観光戦略重点強化
- ・こども医療費助成の拡充

有効求人倍率 (H23) (H27)	0.68 ▶ 1.19	来阪外国人旅行者数 (H23) (H26)	約160万人 ▶ 約375万人
	約1.8倍アップ		約215万人増加
雇用創出 (H22~H26)	5年間で累計15万人	ホテル客室稼働率 (H23) (H26)	68% ▶ 81%
	年平均3万人		約13%アップ
公示地価(大阪市) (H23) (H27)	480,449円 ▶ 546,472円	百貨店売上高 (H23) (H26)	8,014億円 ▶ 8,463億円
	1割アップ		44.9億円アップ

4年前の知事選マニフェスト 実行90%超！

府知事候補 松井一郎

まつい いちろう

府知事候補 松井一郎の略歴
 大阪維新の会 幹事長
 ■家 族 妻・長男・長女
 ■座右の銘 自らを灯明とせよ

大阪維新の会 公認

投票日 ▶ 11月22日(日) 投票時間 ▶ 午前7時から午後8時まで

期日前投票
及
不在者投票

点字投票

代理投票

手話通訳

投票日に仕事や用事のある方は、11月21日までの午前8時30分から午後8時までの間（土曜・日曜を含む。）、市区町村選挙管理委員会でも期日前投票（又は不在者投票）ができます。

なお、都道府県選挙管理委員会が指定する病院や老人ホーム等に入院・入所中の方は不在者投票ができます。

視覚に障がいのある方は、点字で投票できます。投票所の係員に申し出てください。

病气やけがなどで字が書けない方は、係員が代わって投票を記載する代理投票の制度があります。投票所の係員に申し出てください。

投票日に投票所において手話通訳が必要な方は、事前に市区町村選挙管理委員会に申し出てください。

投票するには、現在お住まいの市区町村の選挙人名簿に登録されている必要があります。

ただし、大阪府知事選挙では、府内の市区町村の選挙人名簿に登録されている方が、平成27年8月5日以後に府内の他の市町村に転入の届出（大阪市への転入については8月8日以後、田尻町への転入については8月17日以後）をし、引き続き居住している場合は、旧住所地で投票することができます。

なお、この場合は、市区町村長の発行する「引き続き大阪府内に住所を有する旨の証明書」がなければ投票できませんので、投票日までに最寄りの市役所又は町村役場の住民票を担当する窓口へ申し出て、必ずこの証明書の交付を受けてください。

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真製版で印刷したものです。）